



フジの夜のニュースの顔として活躍している。

「ここ数日はニュースもきちんと見てませんし、メールにも答えることができませんでした。もう、どれぐらい休んでるんでしょうね？ もうどれぐらい休んでいるのかどうかもわからないぐらい緊張状態でしたので……」  
昨年末、本誌記者が彼の元を訪ねると、テレビでは違って、やっと聞きとれるような細かい声でこう答えた松本方哉（51才）。

フジテレビの深夜のニュース番組「ニュースJAPAN」のキャスターを務める松本さんが最初に番組を休んだのは昨年11月22日。この日、松本さんの妻（40代）が病に倒れ病院に搬送。入院生活を余儀なくされ、以来松本さんは妻の看病のため番組を休んでいた。

2月11日に一度は番組に復

帰したものの4月3日になって再び休職。現在は滝川クリステルキャスター（30才）がひとりで番組を進行している。

「妻はいまも入院しておりませんが、病状は悪くなっているわけではないんです」

突然の訪問にとまどいながら



写真はイメージ

# 生きる！ 再休職まで

「ここで改めて、しばらくの間お休みをいただくことになりました」  
4月はテレビ局にとっても新番組やリニューアルで視聴率競争に拍車がかかる大事な季節。こんな時期に苦渋の決断を下した彼の心中。それは私たちに多くのことを考えさせてくれた――

「妻はいまも入院しておりませんが、病状は悪くなっているわけではないんです」

突然の訪問にとまどいながら

「松本さん、いつもなら夕方5時過ぎは出社しているそうですが、あの日はたまたま自宅の2階で仕事をしていたそうなんです。奥さんは、頭痛いから寝るといったそうですが、その言葉が呂律が回っていません。松本さんはこれは危険な状態だと思います、慌てて救急（119番）に連絡。救急車はやって来たんですが、

「松本さん、いつもなら夕方5時過ぎは出社しているそうですが、あの日はたまたま自宅の2階で仕事をしていたそうなんです。奥さんは、頭痛いから寝るといったそうですが、その言葉が呂律が回っていません。松本さんはこれは危険な状態だと思います、慌てて救急（119番）に連絡。救急車はやって来たんですが、

「3枚の膜

「ベッドが空いてない。手術して受け入れられない」と全部断られた。

「手術は、8時間ほどにおよんだそうです。この日松本さんは、木曜日で夜11時半より番組の本番がありまして、夜9時半すぎになって、やっと会社に、休ませてもらえますか」という電話をくれたら

「かなり混乱していたようです」（前出・テレビ局関係者）

「3枚の膜

「3枚の膜

「家族3人の社会生活を取り戻すために」

「家族3人の社会生活を取り戻すために」



松本キャスターが休んでいる間は、滝川キャスターがメインを務める。



# 伴侶が突然のくも膜

湾岸戦争や同時多発テロやイラク戦争などの報道に尽力してきた。そんな松本さんが、番組を休んでまで妻の介護に身を投じるまでにはかなりの決意がいっただろう。松本さんはいう。



写真はイメージ

# 妻と胸つま

一度は、これで仕事に復帰できるかな、と思っていた矢先、昨年末再び2度目の手術を行うことになったんです。

その後は、最初はしゃべれなかった言葉も、徐々に話せるようになり、息子を叱る普通の母親の姿に戻っていったという。

「視聴者のかたがたからの激励のメールやお手紙なんかもいただいて、会社（フジテレビ）にも病院にも、みなさんにも支えられて、ここまで来ているんだと思います。自分の番組で、救急病院のたらい回しの件も伝えてきましたが、行政はこのまま放っておいてはいけないと、何とかしなければいけないだろうと思いましたが、街で救急車が走っているのを見ると、頑張れ、助かってくれ！、って応援するようにもなりました。介護にも命をかけて頑張っていますので、ニュース復帰まではいましばらくお待ちください。よろしく願っています」

フジテレビ「ニュースJAPAN」

# 松本方哉

51

# キャスター



また病院では寝たきりになることなくリハビリに励む生活。前述のように松本さんは今年2月中旬に番組に復帰した。「うちは妻と小学生の息子と3人という核家族なわけですが、家庭の司令塔である妻が倒れたということは、想像を超えた大変さがあったんです。いままでも、ニユ

ーに命をかけてやっていましたから、それ以外は何もできないといわれてもおかしくないぐらいでした。家の中のどこに何があるのかすらわからない。そのなかで、何とかしなければいけないと必死になって。いまは炊事も洗濯も自分でしてまですけど……。妻の入院中は、仕事をしている、息子の食事も外食になってしまい、その時間を作るのもむずかしくなってくる。学校を休ませてしまったこともありました」

「脳」の疾患は解説ができるぐらいに、本を読みました。多くのかたが、同じようなお気



あなたが倒れたら夫は?

完結記事

「脳」の疾患は解説ができるぐらいに、本を読みました。多くのかたが、同じようなお気